

令和6年度第3回教育委員会定例会 会議録

1. 開催日時 令和6年6月19日(水) 10:00
2. 場 所 中央公民館1階 会議室
3. 出席した委員 橋本博子教育長、築田信義委員、橋本聖一委員、
齋藤夢子委員
4. 欠席した委員 橋本篤哉職務代理
5. 会議録署名委員の決定 築田信義委員 橋本聖一委員
6. 会期の決定 本日1日
7. 会議録の確認 (令和6年度 第2回) 全員異議なし。

8. 議 事

議案第39号から議案第42号までの六ヶ所村の教育に関する事務の点検評価委員の委嘱について一括議題とし、学務課総務・教育行政グループ高山マネージャーが説明を行った。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項並びに教育に関する事務の点検及び評価に関する規則第4条第2項に基づき委嘱するものであることを説明した。委嘱者は議案第39号佐藤栄作氏(泊中学校評議員) 議案第40号は貝塚真登花氏(第一中学校評議員) 議案第41号は橋本正之氏(南小学校評議員) 議案第42号は吉田裕悦氏(第二中学校評議員)を委嘱期間については、令和6年7月1日から令和7年3月31日まで。

質疑では、齋藤夢子委員から委嘱期間について、7月となっているが4月でなくてもいいのかとの質問に、高山マネージャーから村の支払いが完了するのは5月31日であり、そこから各担当課が1年の事業の振返りを実施するため、7月1日からの委嘱期間としていると回答した。次に橋本聖一委員から新たに2名に委嘱するという事かとの質問に、高山グループマネージャーから昨年度から2名変わり新たに事

務の点検評価を実施していくことになる旨を説明した。他に質疑等がなかったことから、原案のとおり決定した。

次に議案第 43 号六ヶ所村民図書館協議会委員の委嘱について案件とし、高橋社会教育課長が説明を行った。図書館法第 14 条及び六ヶ所村民図書館条例第 13 条の規定により、新たに尾崎修一氏（千歳平小学校長）を委嘱したため、委員会の議決を求めることを説明した。委嘱期間については、令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで。提案理由は六ヶ所村民図書館協議会委員の任期満了に伴い、新たに委嘱する旨を説明した。質疑は特になかったことから、原案のとおり決定した。

次に議案第 44 号から議案第 55 号までを一括議題とし豊作給食センター所長が説明を行った。六ヶ所村給食センター運営委員会委員の委嘱について議案第 44 号は今泉勝徳氏（泊小中学校長）を議案第 45 号では尾崎修一氏（千歳平小学校長）、議案第 46 号では藤川俊彦氏（第一中学校長）議案第 47 号は林下寿志氏（泊小学校 PTA 会長）議案 48 号は高橋政世氏（第一中学校 PTA 会長）議案第 49 号は村木幸子氏（村食生活推進員会長）議案第 50 号は古林澄代氏（泊中学校養護助教諭）議案第 51 号は山崎由衣氏（村職員）提案理由は、村学校給食センター運営委員の委嘱期間が令和 6 年 3 月 31 日で満了したことにより、新たに委嘱するため提案したことを説明した。質疑では、橋本聖一委員から新任の方はいないのでしょうかとの質問に、豊作所長から、新任の方は高橋政世氏、栗林澄代氏、保健相談センターの山崎由衣氏が新任となることを説明した。他に質疑等がなかったため、原案のとおり決定した。

9. その他

その他で市川学務課長から、6 月議会定例会の予算、一般質問について説明した。予算では、中学校統合の基本構想策定業務、県が子育て支援として交付金が交付されるが、学務課の事業としては修学旅行費補助金を予算計上している。また、奨学金については、申請者及び金額が確定したため、追加補正している。また小学校海外体験学習は合格者 3 名を追加したため増額補正をしている旨を説明。社会教育課予算については、スポーツ協会への補助金追加や国民スポーツ大会の対

策費として増額補正を行っていることを説明した。質疑では、橋本聖一委員からスポーツ協会の補助金追加は足りなくなったのかとの質問に高橋社会教育課長からスポーツ少年団のユニフォーム補助として追加したことを説明した。さらに橋本聖一委員から総合教育会議で中学校統合というのが決まり、動き出すと思いますが、基本構想はもうスタートしているのかとの質問に市川学務課長から、予算は議決されており、今後入札等行い策定することになる。策定したものについては、総合教育会議で報告したいと回答した。

続いて、一般質問に関して、質問の要旨及び回答について市川学務課長が説明した。今回の一般質問では教育委員会関係に3名の議員が質問を行った旨を説明。質問内容については、「スワニー号」についてで、利用状況、運行しないこととした理由、今後運行するのかとの質問に3路線運航しているが1台あたり約4名であること、運行しないことを決めたのは利用者が少ないこと、村で運行している他のバスもあることを総合的に判断し廃止したこと、今後運行するのかの質問には福祉課が調整し対応することを説明した。次に尾駸小学校グラウンドの防塵対策の質問ですが、運動会で砂埃が多いことから防塵対策ということで質問があり、年度初めに転圧を行っていることや、散水設備がついているため学校へその利用方法について協議していくと回答を行った旨を説明した。附田角栄議員からは国スポ関連の質問があり、村で開催される軟式野球とホッケー競技の村としての関わりや準備状況について、それぞれの競技会場の付帯設備の改修の計画、村をアピールする対策等があるのかの質問で村では実行委員会を設立し大会運営についての諸準備を進めていくと回答している。大石第3球場や内子内農山村広場は競技に対応するため必要な改修を実施していくと回答。3点目の村のアピールについては実行委員会で先進地視察等を踏まえながら村の機運を高めて村のPRを行うことを回答していることを説明した。最後に寺下和光議員からは、スポーツ少年団及び中学校部活動の在り方について質問があり、スポーツ少年団の種目別にどの程度組織されているのか、それに係る費用助成について、土日の送迎についてスポーツ巡回車を購入し対応すべきではないか、中学校外部指導者の状況、冬期間の練習に旧泊中学校の体育館の活用ができないか、スポーツ少年団の育成は教育委員会が行うべきではないのかの5つの質問があり、村のスポーツ少年団は5団体106名加入しており、費用についても活動費や大会参加費について助成

していることを説明。2点目のスポーツ巡回車の購入については、大会が多くなっていることから、大会数や運転手の手配、送迎に代わる活動費の助成を検討すること。3点目の中学校部活動外部指導者については、運動部が1名、文化部については2名の外部指導者を活用している。4点目の泊中学校の利用については、土砂災害警戒区域に指定されていることから泊中を併置したため、公共用の施設としての利用は考えていないことを説明。5点目の質問については、村スポーツ協会と連携しながらスポーツの振興に努めていくことを回答した。

寺下議員の2件目の質問は学校給食費無償化等子育て支援市町村交付金について質問があり、村内小中学校完全無償化について実現をとという質問の回答として、県の交付金を活用して実施する事業として、修学旅行補助、2歳児までのおむつのサブスク、18歳までの新型コロナウイルスワクチン接種費補助に活用することを回答している。完全無償化については、一般財源の負担もあることから慎重に検討していくこととして回答した。

橋本聖一委員から、完全無償化とは、保護者が購入する鉛筆や消しゴムまで想定しているのかの質問に対し市川課長から保護者が負担する副教材費やPTA会費についての無償化であると回答した。

次に教育委員研修について佐々木課長補佐から説明し、研修の出発時間及び行程について説明を行った。

指導グループからは、6月のグループ内の業務内容について説明があり、学校訪問が始まり、各学校を回って現在折り返しに来ていることを説明した。

社会教育課からは軽スポーツ大会が開催について情報提供を行った。

10. 傍聴者 1名

11. 出席した職員

学務課：市川課長、佐々木課長補佐、高山総務・教育行政 GM、原田指導 GM：給食センター：豊作所長、社会教育課：高橋課長、千歳平公民館：木村館長の計7名

以上